

講義名	中国語 A		
担当教員	程 遠巍		
開講期・曜日・時限	後期 月曜日 2時限	授業形態	講義
履修開始年次	1年生	単位数	2

主題と概要
中国語の発音から始め、新しい単語や文法事項、コミュニケーションするための簡単な表現を学んでいきます。練習問題を通して、「学習者中心」のアクティブ・ラーニングを実現するような授業展開をします。将来、中国語を学習するための基礎能力を身につけます。

到達目標
1. HSK 1級に合格するレベルの中国語の応用能力を身につける。
2. 非常に簡単な単語とフレーズを理解、使用することができる。
3. 自分自身のことや日常生活に関して、具体的なコミュニケーションを行うことができる。

提出課題
練習問題の解答の提出を求めます。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック
授業中で練習問題の解説をします。

評価の基準
・平常評価（出席・受講態度）30点
・中間試験 30点
・期末試験 40点

履修にあたっての注意・助言他
中国語初心者向けの授業です。初回の授業でオリエンテーションを行いますので、履修希望者は必ず出席してください。なお、中国語を母語とする留学生は履修できません。新型コロナウイルス感染症の状況により、シラバスの変更が生じる可能性があります。

教科書				
.日中いぶこみ交差点 エッセンシャル版.	相原茂 陳淑梅 飯田敦子	朝日出版社	2,400円	978-4-255-45314-9

プリント資料及び参考文献
授業中に指示します。

授業計画
1. オリエンテーションと発音編 1
2. 発音編 2
3. どうぞよろしく
4. お名前は
5. ご出身は
6. 飲み物は
7. おいくつ
8. 中国試験の実施と解説
9. 和食はいかが
10. 家庭訪問
11. 買い物
12. 通案内
13. 中秋節
14. 食事の前は
15. 期末試験

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間
予習：120分（次回の学習予定の内容）
復習：120分（今回の学習内容）

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連
外国語を用いて「人と円滑なコミュニケーションをとることができる」資質・能力を育み、商学部生に求められる「各業界の動向や問題点を理解するための基礎知識」、経済学部生に求められる「人間、社会に関するこれまでの学問的成果の基礎」、人間社会学部生に求められる「日常生活と文化といった現実社会の様々なテーマ」に習熟し「コミュニケーション能力」の育成を目指します。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考